

AI・DS キャリアトーク 2025

本学全学生・教職員対象／ハイブリッド開催（対面＋オンライン）

AI・DSを学んだ先輩たちの
進路選択とリアルなキャリアパス

戸畑キャンパス MILAiS × Teams配信

DAY1 **6/27** [FRI] 18:15 ▶▶ 19:45 (17:50開場)

『化学反応シミュレーションのための機械学習の活用』

東北大学 大学院 工学研究科

化学工学専攻 准教授 松川 嘉也 氏

DAY2 **7/4** [FRI] 18:15 ▶▶ 19:45 (17:50開場)

『このWebサービス、AIで絶対よくしたいんや！

-マーケットプレイス「SUZURI」での挑戦と試行錯誤-』

GMOペパボ株式会社 渡辺 龍二 氏（生命体工学研究科 修了生）

飯塚キャンパス ポルト棟 P103・P104 × Teams配信

DAY3 **7/11** [FRI] 16:20 ▶▶ 17:50 (16:10開場)

『化学業界の発展を支えるAI・DS：

活用の事例と期待される役割』

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 坂井 満 氏（工学研究科 修了生）

皆さんの気になる疑問に
先輩たちが答えます！

- ☒ AIは実際の仕事にどう活用され
どんな変化を生み出しているのか？
- ☒ 先輩たちはどんなふうに進路を決め
キャリアを築いてきたんだろう？
- ☒ AI・DS業界で活躍するために
今、身につけるべきスキルとは？

当日はお菓子をご用意していますので
気軽にご参加ください！

参加申込

下記URL・QRコード
よりお申込みください

※申込締切：各開催週の(火)まで

申込フォームは
こちら

<https://forms.office.com/r/xEpzXQBpCR>



数理・DS・AI教育推進室 HP
「イベント」からもお申込み
いただけます。

<https://www.kyutech.ac.jp/mdash>



講師紹介・講演内容

DAY1 東北大学 大学院 工学研究科 化学工学専攻 准教授

松川 嘉也 氏

【講師プロフィール】

東北大学 大学院 工学研究科 化学工学専攻 青木研究室所属。2017年3月に東北大学で博士号を取得後三井化学株式会社に研究開発職に従事。2020年4月に東北大学 助教に着任し、2025年4月より現職。実験とシミュレーションの両面から工業プロセスの現象解明に取り組んでいる。特に炭素と炭化水素の化学反応の関わるプロセスについて機械学習を使ってシミュレーションの高効率化を試みている。

【講演内容と皆さんへのメッセージ】

化学をはじめとするそれぞれの専門的な知識を持ちつつ、AIやデータサイエンスを活用できる人材は、今後ますます重宝される存在です。本講演では、それぞれの応用例について成功事例だけでは見えてこない「どのように失敗しどのように改良してきたのか」といった試行錯誤の過程も含めてお話しできればと考えています。

DAY2 GMOペパボ株式会社 渡辺 龍二 氏（生命体工学研究科 修了生）

【講師プロフィール】

熊本高等専門学校を卒業後、九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 博士前期課程・後期課程を修了し2022年に博士号（情報工学）を取得。
複数の Web サービスを展開する GMO ペパボ株式会社に研究開発職として入社し、2024年に Web エンジニアへ転身。現在は、誰でも簡単に自分だけのグッズを作って販売できるマーケットプレイス「SUZURI」の機能開発に携わり AI・機械学習技術のサービス導入を推進。

【講演内容と皆さんへのメッセージ】

Web サービスにおいて AI を本当に役立てるには、何が必要なのでしょうか？
本講演では、マーケットプレイス「SUZURI」での AI 導入事例（レコメンドや違反商品検出）を通じて、技術的な「どう実現するか」だけでなく、ビジネス的な「なぜ・何を実現するのか」の視点も欠かせないと実感した経験をお話しします。AI・DS分野の知識を活かした働き方をイメージするきっかけになれば幸いです。

DAY3 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 坂井 満 氏（工学研究科 修了生）

【講師プロフィール】

2007年に九州工業大学 大学院 工学研究科 博士前期課程 物質工学専攻 応用化学分野（構造有機化学研究室）修了。新日鐵化学株式会社（現：日鉄ケミカル&マテリアル株式会社）入社後、回路基板材料の研究開発業務を経て、有機EL分野において幅広い業務に従事。基礎研究から製品開発、さらには製造プロセスの構築・最適化まで、材料開発の上流から下流まで一貫した経験を持つ。2023年より有機EL営業部 技術グループにて生産技術検討業務を担当。

【講演内容と皆さんへのメッセージ】

本講演では、AI（人工知能）およびDS（データサイエンス）が化学業界をはじめとする「ものづくり」の現場でどのように活用されているかを解説します。特に、製品開発や生産プロセスの制御における活用可能性に焦点を当て、当社を含む具体的な導入事例とその成果をご紹介します。
また、今後の就職活動の一助となるよう、これらの分野で求められる知識やスキル、入社後のキャリア形成について当社社員の実際の声も交えてお伝えします。

進路や学びのヒントを見つけに、ぜひご参加ください！